

公益社団法人 日本地下水学会

2023年度 第7回 理事会議事録

1. 開催日時：2023年12月9日（土） 13:30～17:10

2. 開催場所：京橋プラザ区民館2号室、Web会議

3. 理事総数：15人

4. 出席理事数：14人

○：出席、×：欠席

理事	伊藤 浩子	○	理事	蛭原 雅之	○
理事	遠藤 崇浩	○*	理事	久保田 富次郎	○
理事	阪田 義隆	○	理事	杉田 文	○
理事	瀬尾 昭治	○	理事	高木 一成	○
理事	竹内 真司	○	理事	辻村 真貴	○*
理事	中島 誠	○	理事	南部 卓也	×
理事	宮越 昭暢	○	理事	山中 勝	○
理事	吉田 広人	○	—	—	—

*Webにて出席、他は開催場所にて出席

5. 出席監事数：2人

○：出席、×：欠席

監事	高坂 信章	○	監事	五藤 幸晴	○
----	-------	---	----	-------	---

*Webにて出席、他は会議室にて出席

6. 議長の氏名：会長 杉田 文

代表理事 杉田 文は、上記のとおり定足数にたる理事の出席があったので、13時30分本理事会の開会を宣した。

7. 代表理事の活動状況

- ・ 11月14日（火）：日本地熱学会令和5年学術講演会共催セッション 参加
- ・ 11月16日（木）～17日（金）：日本地下水学会秋季講演会およびシンポジウム 参加
- ・ 12月5日（火）：地球惑星連合学協会会長会議 出席

8. 決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名：該当する理事はいない。

9. 議事録作成者：理事 蛭原 雅之

10. 理事会資料

- ・ 資料 1 : 2023年度 第7回理事会 議事次第

- ・ 資料 2 : 2023年度 第6回理事会 議事録
- ・ 資料 a (7種) : 審議資料
- ・ 資料 b (8種) : 協議資料
- ・ 資料 c (22種) : 報告資料

【審議事項】

第1号議案：入会の承認（総務委員会：資料a審議_13(総)-1)

- ・ 正会員4名について、入会を承認した。

第2号議案：理事担当変更案について（総務委員会：資料a審議_13(総)-2)

- ・ 会計委員会の事情により、一時的に瀬尾副会長（表彰委員長）が会計担当を兼務し、竹内副会長が表彰担当を兼務する担当変更案について、原案のとおり承認した。

第3号議案：地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会の開催及び運営に関する合意について（行事委員会：資料a審議_04(行)

- ・ インボイス制度における適格請求書等を発行することを目的に土壌環境センターより申し入れのあった「地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会の開催及び運営に関する合意事項」について、承認した。

第4号議案：調査研究グループの活動期間延長について（調査・研究委員会：資料a審議_07(調)

- ・ 「現場透水試験法の海外技術の普及活動」研究グループの活動を1年間延長し、未執行の予算を次期に繰り越すことについて、承認した。

第5号議案：慶弔規程改定案（総務委員会：資料a審議_13(総)-3)

- ・ 慶弔規程（案）について、第8条の文言を一部修正（「必要ある」を「必要である」）した上で、これを承認した。

第6号議案：JABEEからの依頼への対応について（総務委員会：資料a審議_13(総)-4a, b)

- ・ 地球・資源分野JABEE委員会より依頼のあった、2024-2025年度 運営委員・監事候補者の推薦について、杉田文会長および丸井敦尚元副会長を運営委員に推薦し、監事候補者の推薦は行わないこととした。

【協議事項】

①論文解説セミナーの実施について（企画委員会：資料b協議_03(企)資料1)

- ・ 論文解説セミナーのオンライン開催を企画するにあたり、オンライン開催を経験したことのある委員会とノウハウ、開催方法等について情報交換を行った。

②現場調査講習会を流域地下水調査法講習会（仮）に改編（企画委員会：資料b協議_03(企)資料2)

- ・ 現場調査講習会の名称変更案「流域地下水調査法講習会（仮）」について意見照会があり、理事会での意見、指摘を踏まえて企画委員会で再検討することとなった。

③シンポジウムについて（企画委員会：資料b協議_03(企)資料3)

- ・ 企画検討中である「PFAS・PFOS問題と地下水（仮）」の開催形式、内容について協議した。

④オープンアクセス(Open Access)化についての現状と対応(案)（編集委員会：資料b協議_06(編)

- ・ 学会誌のオープンアクセス化に関する現在の検討状況と編集委員会としての対応方針が示され、今後の方向性、対処すべき課題点等について協議した。

⑤2024年湧水巡りの地方開催について（市民コミュニケーション委員会：資料b協議_08(市)

- ・ 20回目の開催となる2024年の湧水巡りについて、地方開催を前提に企画および予算計上を検討したいとの

方針が示され、賛同を得た。

⑥若手地下水研究助成事業に対する寄附のお願い（YEPS委員会：資料b協議_10(YE)-1)

- ・今年度も会費請求書と一緒に「若手地下水研究助成事業に対する寄附のお願い」を送付することについて説明があり、賛同を得た。

⑦2024年度「若手地下水研究助成」応募要領（YEPS委員会：資料b協議_10(YE)-2)

- ・2024年度若手地下水研究助成の応募要領案について、助成金の使途に関する記載を確認した。

⑧2024年度第1次予算案について（会計委員会：資料b協議_11(会)-1,2)

- ・各委員会から提出された予算案の積み上げによる第1次予算案の説明があり、収支ゼロとする予算案に調整をしたいとの要望が示され、賛同を得た。

⑨周年行事対応について（総務委員会：資料b協議_13(総))

- ・周年行事の開催見通しについて協議し、70周年（2029年）の開催を前提に特費への積み立てを今年度（2023年度）から始めることとなった。

【報告事項】

総務委員会・監事：(資料c報告_13(総)-2a,b)

- ・高坂監事から、「2023年度 上期監査報告書」により、2023年10月27日に実施した上期監査の結果が報告された。

企画委員会：(資料c報告_03(企))

- ・地下水シミュレーション講習会（10月24日（火）～25日（水）、日本大学文理学部）の開催結果が報告された。
- ・講演会の企画検討状況について報告された。
- ・石油技術協会とのワークショップのワーキングメンバーの募集状況の報告、および学会ホームページのブックリストと企画委員会関連のページの見直し案について説明があった。

行事委員会：(資料c報告_04(行))

- ・秋季講演会（11月16日（木）～18日（土）、富山県民会館）の開催結果が報告された。
- ・2024年春季講演会および秋季講演会の企画検討状況が報告された。また、2025年以降の講演会について企画検討状況が報告された。
- ・第29回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する汚染研究集会の開催計画が報告された。

渉外委員会：(資料c報告_05(渉))

- ・台湾地下水資源・水文地質学会（TSGRH: Taiwan Society of Groundwater Resources and Hydrogeology）年会への出席経緯および参加結果が報告された。
- ・2023年度オンライン公開講座「地下水のきほん」について、第1回「地下水と法」（11月24日（金））の開催結果が報告された。
- ・日本地球惑星科学連合の2024年度代議員選挙で当学会推薦の辻村理事が当選したとの報告があった。
- ・第2回企業連携水循環ウェビナー～地下水管理における課題と取り組み～(内閣官房水循環政策本部事務局主催)からの講師依頼に対応したとの報告があった。

編集委員会：(資料c報告_06(編)-1,2)

- ・ 第65巻4号（2023年11月号）の出版報告、第66巻1号（2024年2月号）の出版スケジュールと印刷計画、および原稿処理状況が報告された。

調査・研究委員会：(資料c報告_07(調))

- ・ 各研究グループの活動状況および国土数値情報及びデジタル情報処理技術の利活用に関する調査・研究グループのメンバー公募の準備状況の報告があった。
- ・ 新たに設置を検討していた「地域振興と地下水保全管理」の研究グループについて、委員会内での審議により一旦保留とすることが報告された。

市民コミュニケーション委員会：(資料c報告_08(市))

- ・ 2023年湧水巡り（10月28日（土）、あきる野市）の開催の概要とアンケート結果が報告された。

広報・IT委員会：(資料c報告_09(広) 1,2,3)

- ・ 前回理事会以降の活動状況、直近2カ月の学会ホームページへのアクセス状況等が報告された。
- ・ ウェブサイトリニューアルの進捗状況、および年間保守・更新支援契約延長に向けた準備状況等が報告された。

YEPS委員会：(資料c報告_10(YE))

- ・ 2023年秋季講演会で開催した「若手交流会」のアンケート結果が報告された。

会計委員会：(資料c報告_11(会)-1,2)

- ・ 中間決算、11月30日現在の会員数、会費納入状況および収入・支出状況等が報告された。
- ・ 会費が3年間未納となっていた会員のうち、1名は逝去のため定款第10条(3)に従い会員資格喪失となったこと、3名は入金があったことが報告された。

表彰委員会：(資料c報告_12(表)-1,2)

- ・ 学会表彰に関する2カ年工程等の資料を実態に合わせて修正したこと、今年度の受賞者紹介の報告を学会誌会告・ホームページに掲載予定であることが報告された。

総務委員会：(資料c報告_13(総) 1,3a,b,c,4,5,6)

- ・ 資源エネルギー庁からの総合資源エネルギー調査会臨時委員の推薦依頼について、前回の依頼対応と同様に竹内副会長を推薦したことが報告された。
- ・ 後援共催等の対応状況が報告された。
- ・ 総務委員会として委員の公募を行う予定であるとの報告があった。
- ・ JABEEにおける審査員不足等の動向が紹介された。
- ・ 次回以降の理事会は2024年2月17日（土）、4月20日（土）、および5月11日（土）を予定する。

以上をもって議事を終了したので、議長は17時10分閉会を宣した。

以上の決議を明確にするため、本議事録を作成し、代表理事及び監事が次に記名、押印する。

2024年1月17日

公益社団法人日本地下水学会 理事会